



でいすかばあ～白老(若者編)



ふるさとの海岸を清掃

情報ノート

虎杖小学校（関東英政校長、34人）の全校児童と環境町民会議メンバー、役場職員らが、同校近くのアヨロ海岸でボランティア清掃に励みました。

例年取り組んでいる伝統行事。今回は室蘭海上保安部の職員7人が、昨年同小が同清掃活動で表彰（「海の日」海事関係功労感謝状）されたことと海洋環境保全推進月間（6月）にちなみ参加しました。同海岸は遺跡など文化的に、観光スポットとしても貴重な海岸です。青空の下、児童らはごみ袋を手に、飛ばされたり、流れ着いたビニールやプラスチック片、瓶や缶などを丁寧に拾い集めていました。燃やせるごみを重量で約10kg、燃やせないごみ5kgを回収しました。（5月25日）



とはいえ地域の魅力の伝え方を考えるには、継続的な観察と試行錯誤が欠かせません。協力が限られた期間でそれをを行い、その後も地域で活動するため、「自然と暮らし」にフォーカスして白老の魅力の発見と体験の企画をしています。たとえば野草茶を飲

地域おこし協力隊通信



安田裕太郎さん(27)
観光振興担当(2年目)

地域を楽しむ旅行の営みは、この10年で様変わりしました。パッケージツアーの割合は減少し続け、個人や少人数旅行が広がっています。新型コロナウイルスの流行もこの傾向に拍車をかけ、「皆が行く場所に行く」旅行は「自分が行きたい場所に行く」営みとなりました。だからこそ模倣ではない地域の魅力を見いだすのが大事だと感じています。

観察と試行錯誤で自然の魅力を発見、発信



<https://www.instagram.com/p/Cde1sQ2veJI/>

んだり湧き水をくむといった、自然に近い暮らしの文化はユニークなものです。これを気軽に体験できる「野草民泊」を竹浦で試験的に運営しています。また個人の活動として、町内のクマザサを使ったオーガニック入浴剤を開発中です。同じ協力隊の野田さんの自然ガイドや、自然を楽しむミニイベントも毎週企画し好評をいただいています。ぜひ活動のぞいてみてください。

町成人式

従来の対象年齢で「白老町二十歳を祝う会」に名称変更

町は毎年、20歳を対象に祝賀式典（「成人式」）を催していますが、令和4年4月の民法の一部改正に伴い、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。成年年齢は変更されましたが、進学や就職が落ち着く年齢でより多くの参加を見込めるとともに、ふるさと白老で互いに顔を合わせることで住民意識や郷土愛の醸成が期待できることから、町は祝賀式典を今後も20歳を対象に開催することとしました。

18歳成人と区別するため、名称変更に関するアンケート調査を行った結果、式典の新たな名称は「白老町二十歳を祝う会」に決定しました。

実行委員を募集します

町は令和5年1月8日(日)に催す白老町二十歳を祝う会（旧：町成人式）の企画・運営に携わる実行委員を募集します。一生の思い出に残る式典を自らの手でプロデュースしてみませんか。

- 対象 式典に参加予定の方および町内在住・勤務の方
- 会議 8月から式典まで月1回程度
- 募集人数 10人程度
- 申し込み 下記に電話またはEメール（shougai@town.shiraoi.hokkaido.jp）で。
- 締め切り 7月29日(金)

問い合わせ先：生涯学習課 生涯学習グループ ☎85-2020